



2019年7月24日

大和ハウス工業株式会社
代表取締役社長 芳井敬一
大阪市北区梅田3-3-5

■グローバル人材の育成の場を創出する日本最大級の研修施設

「(仮称)大和ハウスグループ新研修センター」の概要について

大和ハウス工業株式会社(本社:大阪市、社長:芳井敬一)は、創業者生誕100年の年となる2021年4月5日(月)、奈良市の「大和ハウス工業奈良工場」内に、グローバル人材を育成するための総合研修施設「(仮称)大和ハウスグループ新研修センター」を開設いたします。

本施設は、大和ハウスグループのグローバル人材を育成する場として国内外の社員が利用することはもちろんのこと、情報発信拠点として地域の方々にもご利用いただける施設を目指します。



【500人収容できる講演スペース(イメージ)】

■「(仮称)大和ハウスグループ新研修センター」概要

名 称	「(仮称)大和ハウスグループ新研修センター」
所 在 地	奈良県奈良市西九条町4丁目1-1 他
階 数	地上4階建て
敷地面積	18,832 m ² (5,696 坪)
延床面積	16,977 m ² (5,135 坪)
施設内容	研修室・大和ハウスグループの展示施設・宿泊施設 等
環境配慮技術	ZEB 対応
国際認証	米国のグリーンビルディング協会が認証を行う評価・認証制度「LEED」(環境関連)「SITES」(ランドスケープ関連)「WELL」(健康関連)を取得予定
デザインコンセプト	風・光・水を取り入れた自然を感じる研修施設
基本計画・全体監修	小堀哲夫建築設計事務所
設計・施工	大和ハウス工業株式会社・株式会社フジタ
施工期間	2019年7月~2020年12月(予定)

■建設の経緯

現在、大和ハウスグループは海外 20 ヶ国に進出し、グローバルマーケットを見据え事業展開を加速しています。大和ハウス工業の創業 100 周年目にあたる 2055 年に売上高 10 兆円の企業グループになるべく、日々、“多くの方々の役に立ち、喜んでいただける商品やサービスの提供”に努めています。

当社の社員教育の場としては、これまで全国に研修センターを 5 ヶ所（奈良・大阪・千葉・栃木・三重）設置し、創業者精神をはじめ、各事業・役職ごとに人財教育を行っています。

昨今、当社グループの事業環境は劇的に変化しており、グローバル化の波が押し寄せています。進出国では、お客さまのニーズを早期に察知し、慣習・法律等を会得しなければ事業を展開することができない状況です。また、グループ企業数も 300 社を超え、創業者の DNA を伝承することや“志”を持った人財を発掘、育成していかなければ、世界企業と互角に渡り合っって新市場を切り拓くことができず、サステナブル企業として存続することも厳しくなります。

そこで当社は、創業者 石橋信夫のゆかりの地である奈良における、研修センター跡地にグローバルな視座に立った経営を推し進めていくことができる人財育成の場として「(仮称) 大和ハウスグループ新研修センター」を建設することとなりました。

建物の基本計画およびデザインを、新進気鋭の若き建築家 小堀哲夫氏に監修いただき、設計・施工は大和ハウス工業・株式会社フジタで建設します。竣工は 2020 年 12 月、開設は 2021 年 4 月 5 日を予定しています。



建築家 小堀哲夫氏

1997 年法政大学建築学科修士卒業後、株式会社久米設計入所時代に日経ニューオフィス経済産業大臣賞、建築学会作品選奨、BCS 賞、グッドデザイン賞を受賞。

2008 年に株式会社小堀哲夫建築設計事務所設立。2017 年に国内二大建築賞である「日本建築学会賞」「JIA 日本建築大賞」を史上初めて同年ダブル受賞。

以 上

お問い合わせ先		
広報企画室	広報グループ	06 (6342) 1381
	東京広報グループ	03 (5214) 2112



【外観】